

子供を叱れない大人たちへ

講演者 桂 才賀 / 落語家



さまざまな企画を地域の皆様にお届けしてきた研究所企画も11回目を迎えました。今回、淑徳大学社会福祉研究所では落語家の桂才賀師匠をお迎えします。師匠は、少年院面接委員として、非行少年・少女の言葉に耳を傾け続けてきました。彼らの心の奥からの叫びをお話しいたします。広く皆様のご参加をお待ちしております。

◆桂才賀師匠プロフィール

昭和25年、東京・羽田生まれ。海上自衛隊勤務を経て、47年に9代目桂文治へ入門。文治他界後、古今亭志ん朝門下に移り、60年、真打ちに昇進し、7代目桂才賀を襲名。高座以外にも、テレビ、映画で活躍。55年から8年間、日本テレビ「笑点」のレギュラーメンバーを務める。63年、法務省・久里浜少年院長より少年院篤志面接委員の委嘱を受け、長きにわたりボランティアで全国各地の少年院、刑務所、拘置所の慰問活動を続けている。中央大学落語研究会指導役、日本自動車連盟審判員（国内A級ライセンス）、防衛省自衛隊統幕学校常任講師、統幕芸激隊（ボランティア慰問部隊）隊長。著書に『子供を叱れない大人たちへ—少年院の子供たちから親・教師へのメッセージ—』（実務教育出版、平成15年）。

◆プログラム

第1部 講演

「彼らからすれば、私は好きなことをやってきた自由な大人って感じなのね。それでいて、金にもならないのに少年院まで来て自分たちを笑わす変なおじさんだなどということになるんです。ですから、仲間意識からか気軽に向こうから話しかけてくれることもあります。そうして彼らと話していくと、必ず出てくるのが親と先生の話です。お父さんもお母さんも学校の先生も、どうぞ彼らの声を聞いてください。」

——『子供を叱れない大人たちへ』はじめにより

第2部 落語

第2部では、桂才賀師匠に落語をお話しいたします。

内容につきましては、当日のお楽しみです。

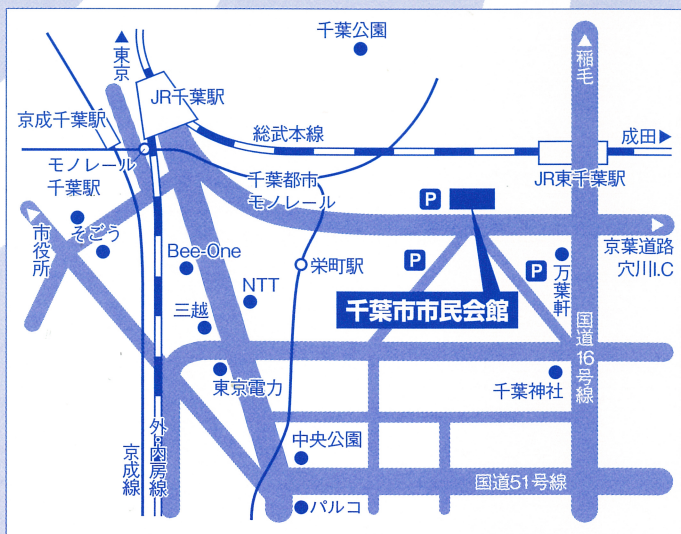
日時 平成19年7月22日（日）
13時～16時（開場 12時30分）

場所 千葉市市民会館 小ホール
JR「千葉」駅下車 徒歩5分
電話 043-224-2431

定員 250人

後援 千葉市保健福祉局子ども家庭部子ども家庭福祉課

申込方法 7月2日（月）（必着）までに、官製ハガキに住所、氏名、電話番号を明記して郵送してください。締切後、入場券を発送いたします。
なお、託児所の準備はございませんので、ご了承ください。



申込先・問合せ先 〒260-8701 千葉市中央区大巖寺町200 淑徳大学社会福祉研究所 総合福祉研究室
電話 月・木・金 043-265-7377（直通）